

デジタルハリウッド大学
DIGITAL HOLLYWOOD UNIVERSITY

入学試験 概要

SUMMARY for
APPLICANTS

2024

CONTENTS

03	昨年度からの変更点	
04	2024年度入学者選抜概要	
06	2024年度募集定員・入学者選抜日程(予定)	
08	オータム・トライアウト 総合型選抜	
09	オータム・トライアウト 総合型選抜	特待生選考
10	総合型選抜	
11	総合型選抜	特待生選考
12	一般選抜(A方式)	
13	一般選抜(B方式)	
14	一般選抜(大学入学共通テスト利用方式)	
15	出願方法／加点制度／学費 初年度納付金	
16	学生インタビュー	

アドミッション・ポリシー

デジタルハリウッド大学は創造的で国際社会に貢献できる人材を育成するために、「すべてをエンタテインメントにせよ!」の精神に共感する人を国内外から広く受け入れます。

加えて、次のような人を学生として歓迎します。

- ・ デジタルコミュニケーションの利活用により人類社会へ貢献する意欲のある人
- ・ 他者の生み出したものをリスペクトできる人
- ・ 自らの良心に従って物事を判断しようとする人
- ・ ひとりの地球人として異なる文化を尊重し、国際社会と関わりを持とうとする人

そのため、本学では高校までの学業に加えて、

以下のような要素を評価の対象として入学者選別を行っています。

- ・ 自ら取り組んだ創造的な活動やその成果物
- ・ デジタルコンテンツに多く触れることで得た知見
- ・ 部活動のような他者との関わりの中で得られた経験
- ・ 母国語以外の言語を積極的に活用しようとした経験

昨年度からの変更点

- 基本方針

 - 詳細は各募集要項(2023年6月~7月末頃発表)を必ず確認すること。
 - 「新型コロナウイルス感染症に対応した試験実施のガイドライン」(文部科学省)に則り、デジタルコミュニケーションを積極的に活用することで、受験生が安心して世界のどこからでも受験できる環境づくりに努めます。
 - 新型コロナウイルス感染症に罹患した、濃厚接触者の指定を受けた等の事由で受験不可となった場合、追加の受験料を徴収せずに振替可能な別日程での受験を原則認めます。
- 共通

 - 居住地、国籍・在留資格によって選抜方式が異なります。出願の際、注意すること。

居住地	国籍・在留資格	選抜方式
日本国内	日本国籍の方(二重国籍含む) 永住者等の在留資格を持つ外国籍の方	総合型選抜
	「留学」の在留資格を持つ外国籍の方	(外国人留学生)日本国内選抜
日本国外	日本国籍の方(二重国籍を含む)	総合型選抜
	在留資格を持たない外国籍の方	(外国人留学生)日本国外選抜*
	入国待機中の外国籍の方 (日本国内の日本語学校等に所属し、「留学」の在留資格認定証明書を有する方)	(外国人留学生)日本国内選抜

* 「(外国人留学生)日本国外選抜」の詳細は、本学公式Webサイト「入試情報」ページをご覧ください。

 - Adobe Creative Cloudの学生ライセンスを全学導入します(2024年4月以降)。
これにより在学中は個人ライセンスの購入が不要となります。
- 総合型選抜

 - 面接および基礎学力テストはオンラインにて実施します。
ビデオ通話システム「Zoom」の使用できる環境をご用意ください。
 - オータム・トライアウト総合型選抜の二次選抜(秋期講習)は、本学会場(駿河台キャンパス)にて実施予定です。
※ 総合型選抜の出願者に対して「事前接続テスト」を実施します。詳細は出願手続き完了後に通知します。
※ オンライン受験の注意点は各募集要項ならびに本学公式Webサイト「入試情報」ページに掲載しています。
- 一般選抜

 - 大きな変更点はありません。
 - 本学会場(駿河台キャンパス)にて実施します。

この情報は2023年3月末現在のものです。
新型コロナウイルス感染症を含む天災・疫病等の状況により、選抜方法や日程等は予告なく変更となる場合があります。
詳細は本学公式Webサイト「入試情報」ページを必ずご確認ください。



→ <https://www.dhw.ac.jp/entrance/>

参考：文部科学省ホームページ <https://www.mext.go.jp/nyushi/>

2024年度入学者選抜概要

デジタルハリウッド大学ではアドミッション・ポリシー（入学者の受け入れ方針）に基づき、多様な学習背景や知識・経験を持つ学生を国内外から広く受け入れるため、「学力の3要素」を総合的に評価しています。

「学力の3要素」（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」）は、グローバル化および高度情報化によって変化するこれからの時代を生き抜く上で必要な能力です。各要素をどの程度重視するかは選抜区分によって異なります。自分に合った型や方式を選び、チャレンジしてください。

学力の3要素

知識・技能

何を理解し、何ができるのかを評価する。
学力の3要素の土台となる。

思考力・判断力・表現力

知識・技能をどのように使うかを評価する。
問題発見・課題解決能力を養う。

主体性・多様性・協働性

人間性を育み、学ぶ態度を評価する。
コミュニケーション能力を養う。

大学入学資格

以下のいずれかに該当する者、もしくは2024年3月までにこれに該当する見込みの者。

尚、年齢表記については本学入学時（2024年4月1日）の年齢とする。

- ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- ② 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した者
- ③ 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者（12年未満の課程の場合は、さらに指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了する必要がある。）
- ④ 外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した18歳以上の者（12年未満の課程の場合は、さらに指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了する必要がある。）
- ⑤ 外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者
- ⑥ 我が国において、外国の高等学校相当として指定した外国人学校を修了した者（12年未満の課程の場合は、さらに指定された準備教育課程を修了する必要がある。）
- ⑦ 高等学校と同等と認定された在外教育施設の課程を修了した者
- ⑧ 指定された専修学校の高等課程を修了した者
- ⑨ 旧制学校等を修了した者
- ⑩ 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベルを保有する者。国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者
- ⑪ 高等学校卒業程度認定試験（旧大検）に合格した者（18歳に達していないときは、18歳に達した日の翌日から認定試験合格者となる。）
- ⑫ 本学において、高等学校を卒業した者と同等以上の学力を有すると認定した者で18歳以上の者

詳細は文部科学省ホームページで確認してください

→ <https://www.mext.go.jp/nyushi/>

選抜区分

活動重視型

作品重視型

オータム・トライアウト

特待生選考

作品型

企画プレゼンテーション型

英語コミュニケーション型

総合型選抜

活動重視型

作品重視型

帰国生型

作品型

企画プレゼンテーション型

英語コミュニケーション型

e-sports 特化型（1期のみ）

A方式

B方式

大学入学共通テスト利用方式

一般選抜

学校推薦型選抜

3年次編・転入学選抜

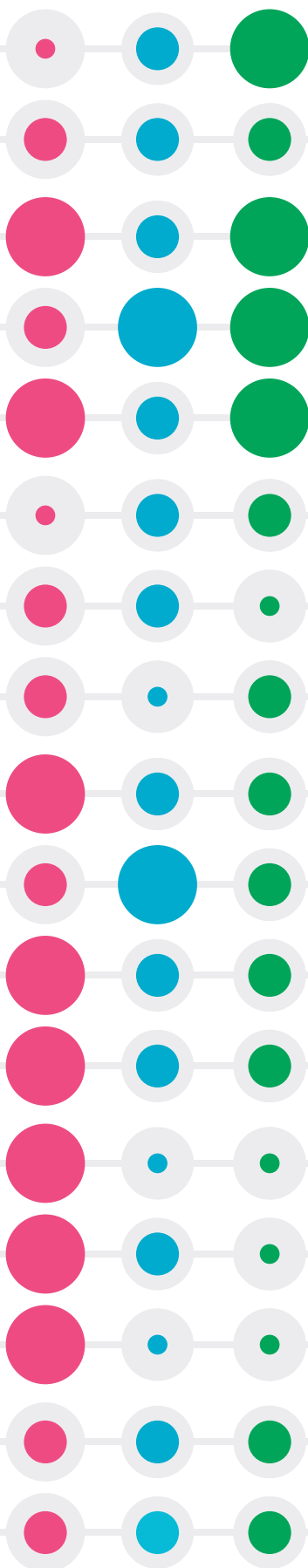
※ 外国人留学生の方は、出願可能な選抜区分、出願資格、出願書類などが異なります。
詳細は各募集要項を確認すること。

学力の3要素

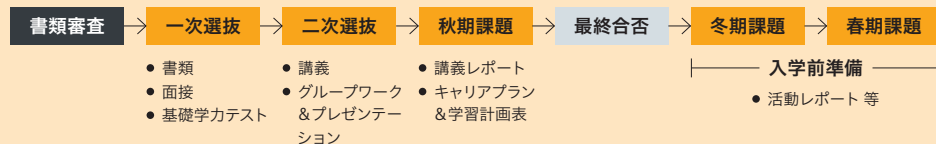
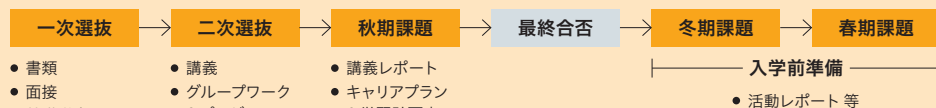
知識
技能

思考力
判断力
表現力

主体性
多様性
協働性



選抜内容



書類

面接

基礎学力
テスト

書類審査

試験当日

書類

面接

基礎学力
テスト

書類

学科

国語

数学

英語

日本史
世界史

物理
生物

組み合わせ可能な
3科目

書類

学科および
実技試験

国語

数学

英語

小論文

デッサン

プログラ
ミング

組み合わせ可能な
2科目

1期

書類

+

外国語

+

国語
もしくは
数学

+

高得点の
1科目

2期

書類

+

外国語

+

高得点の
2科目

3期

書類

+

高得点の
2科目

書類

面接

+

基礎学力
テスト

書類

面接

+

基礎学力
テスト

2024年度募集定員・入学者選抜日程（予定）

選抜区分		募集人員	出願期間		試験日時	合格発表
総合型選抜 専願	オータム・トライアウト 総合型選抜	50	2023年 9月1日(金) → 2023年 9月8日(金)		一次選抜 2023年 9月17日(日) 予備日 9月16日(土)	2023年 11月1日(水)
					一次選抜結果発表 2023年 9月25日(月)	
					二次選抜 2023年 10月8日(日)	
					秋期課題 2023年 10月16日(月) → 2023年 10月20日(金)	
	オータム・トライアウト 総合型選抜 特待生選考	10	2023年 9月1日(金) → 2023年 9月5日(火)		書類審査結果発表 2023年 9月11日(月)	
					一次選抜 2023年 9月17日(日) 予備日 9月16日(土)	
					一次選抜結果発表 2023年 9月25日(月)	
					二次選抜 2023年 10月8日(日)	
				秋期課題 2023年 10月16日(月) → 2023年 10月20日(金)		
総合型選抜	1期	25	2023年 9月1日(金) → 2023年 10月30日(月)		2023年 11月12日(日)	2023年 11月17日(金)
	2期	20	2023年 9月1日(金) → 2023年 12月1日(金)		2023年 12月10日(日)	2023年 12月15日(金)
	3期	15	2023年 9月1日(金) → 2024年 1月12日(金)		2024年 1月21日(日)	2024年 1月26日(金)
	4期	5	2024年 2月1日(木) → 2024年 2月26日(月)		2024年 2月29日(木)	2024年 3月4日(月)
	5期	若干名	2024年 2月1日(木) → 2024年 3月7日(木)		2024年 3月12日(火)	2024年 3月14日(木)

		選抜区分	募集人員	出願期間	試験日時	合格発表
総合型選抜 併願	総合型選抜 特待生選考	1期	15	2023年 9月1日(金) → 2023年 11月24日(金)	書類審査結果発表 2023年 12月1日(金)	2023年 12月15日(金)
					2023年 12月10日(日)	
	2期	5	2024年 2月1日(木) → 2024年 2月19日(月)	書類審査結果発表 2024年 2月24日(土)	2024年 3月4日(月)	
				2024年 2月29日(木)		
一般選抜 併願	一般選抜	A方式	40	2023年 11月1日(水) → 2024年 1月20日(土)	2024年 2月1日(木)	2024年 2月7日(水)
		B方式	15	2023年 11月1日(水) → 2024年 2月14日(水)	2024年 2月20日(火)	2024年 2月26日(月)
	大学入学 共通テスト 利用方式	1期	10	2023年 11月1日(水) → 2024年 1月30日(火)	個別試験なし	2024年 2月7日(水)
		2期	5	2023年 11月1日(水) → 2024年 2月19日(月)	個別試験なし	2024年 2月26日(月)
		3期	若干名	2023年 11月1日(水) → 2024年 3月7日(木)	個別試験なし	2024年 3月14日(木)
	学校推薦型選抜 専願		若干名	2023年 11月1日(水) → 2023年 11月3日(金)	2023年 11月12日(日)	2023年 12月1日(金)
	3年次編・転入学選抜 併願	1期	5	2023年 9月1日(金) → 2023年 10月30日(月)	2023年 11月12日(日)	2023年 11月17日(金)
2期		5	2023年 9月1日(金) → 2024年 1月12日(金)	2024年 1月21日(日)	2024年 1月26日(金)	

※ 上記の内容は2023年3月末時点のものであり、日程等は予告なく変更となる場合があります。
詳細は各募集要項（2023年6月～7月末頃発表）を確認すること。

総合型選抜

- 活動重視型
- 作品重視型

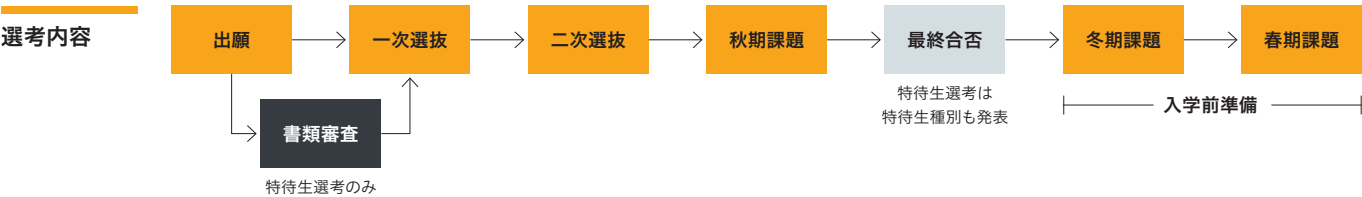
「秋期講習」と「課題」を通して、入学に向けて成長できる

- 一次選抜通過者を対象に「秋期講習」を行います。
- 合格者は入学するまでの期間を利用して課題や自己学習に取り組みます。
- 本学を第一志望としている方におすすめの入学試験です。

出願資格	次の ①～③ すべての条件を満たす者。	
	1	大学入学資格（p.04）を満たす者、もしくは2024年3月までにこれに該当する見込みの者。
	2	本学部のアドミッション・ポリシーを理解し、本学を第一志望とし、合格した場合に辞退をしない者。
	3	全体の評定平均値が3.2以上の者、または「国語」「数学」「理科」「芸術」「外国語」「情報」の6教科のうち、1つ以上の教科の評定平均値が3.5以上の者。

※ 評定平均値が上記の規定に達しない方は、「自己推薦書」を提出いただくことで、出願資格が得られます。 ※外国人留学生（在留資格「留学」で入学を希望する者）は出願できません。

出願書類	出願時	
	1	出願書類チェックリスト
	2	志願票（インターネット出願サイトよりダウンロード・印刷）
	3	志望理由書
	4	活動記録報告書 活動重視型 これまでに力を入れた活動について記載 作品重視型 提出作品（最低1点添付）について記載
	5	高等学校調査書等の出願資格を証明する書類 ※ 所定の評定平均値を満たしていない場合は「自己推薦書」を提出
二次選抜後		
	1	志願票
	2	秋期課題 ※ 詳細は秋期講習時に発表



選考方法	書類審査	特待生選考のみ	一次選抜	二次選抜（秋期講習）	秋期課題
	書類審査結果発表時に以下を通知します。		面接	デジタルコンテンツに関する講義	秋期講習レポート
	A 書類通過（特待） 特待生面接（15分間）対象者		10分（特待生選考15分）の個別面接。冒頭の3分間で「自己アピール」を行います。	本学教員による講義を受講し、講義内容に関連するレポートを作成します。	デジタルコンテンツに関する講義（A4・1枚）、グループワーク＆プレゼンテーション（A4・1枚）で学んだことを報告します。
	B 書類通過（通常） 通常面接（10分間）対象者		基礎学力テスト	グループワーク＆プレゼンテーション	キャリアプラン＆学習計画表
	C 書類不合格		約10分間で高校までの国・数・英の基礎問題に解答します（Webテスト方式）。	1グループ3～4名で課題に取り組み、その成果をグループごとに発表します。	所定用紙（A4・2枚）に入学前、在学中、卒業後の計画を記載します。

入学前準備

キャリアプラン＆学習計画表をもとに、冬期課題（11月末提出予定）および春期課題（2月末提出予定）に取り組みます。自己学習、課題提出、講座参加など、入学までの期間を有効活用してください。提出課題は入学後の指導でも活用します。

総合型選抜

特待生選考

作品型

企画プレゼンテーション型

英語コミュニケーション型

オータム・トライアウトで、特待生を目指す方向けの選抜方式

- 作品等の制作経験、イベント等の企画立案能力、英語を使った国際経験がある方が対象です。
- 特待生として合格すれば、最大で授業料（104万円）全額を4年間免除します。
- 特待生の合格基準に満たない場合でも、通常の基準を満たした場合は通常合格（授業料減免なし）となります。

特待生制度

本選考合格者の中から特にすぐれた者、最大10名を特待生として選抜。
特待生の場合、成績に応じて大学の授業料（年104万円）を最大4年間免除します。
※ 特待生制度の詳細についてはp.11をご覧ください。

出願資格

次の①～②すべての条件を満たす者。

1 オータム・トライアウト総合型選抜の出願資格①②③を満たす者。

2	作品型	企画プレゼンテーション型	英語コミュニケーション型
	個人もしくはグループで制作・創作経験を有し、以下いずれかの作品を含むポートフォリオが提出可能なお。 絵画・彫刻・陶芸・工芸・手芸・書道・イラスト・映画・漫画・写真・音楽・模型・映像・3DCG・Webデザイン・Web開発・アニメ・ゲーム開発・アプリ開発・グラフィック・出版・DTP・インсталレーション・建築デザイン・インテリアデザイン・プロダクトデザイン・プログラミング開発	今ある社会課題に対して当事者意識を有し、これまでに得た知見や経験と本学で得られるクリエイティブ・ICT・英語能力を活用することで実現可能な独自の企画書を提出できる者。 例：「アニメを用いた地域振興策」「訪日外国人向けWebサイト案」「ロボット・ドローンの新しい活用法」「発展途上国へのICT教育支援」「SNSを用いた企業の広告・PR案」など	日本国籍（日本国の永住許可を含む）を有し、以下の英語資格・検定を有する者で、自身の国際的な活動経験についてレポートを作成・提出できる者。 ■実用英語技能検定 準1級以上 ■TOEIC® [L&R/S&W] 1560以上 ■TOEFL® iBT 72点以上 ■Cambridge English FCE以上 ■IELTS™ 5.5以上 ■TEAP 334点以上 ■GTEC 1190点以上

※ [英語コミュニケーション型] で受験を希望している方で、上記の規定に達しない方でも、相当する理由（例：国際バカロレア資格（IB）取得、外国の高等学校に最終学年を含め2学年以上在籍）を有する方は、その事実を証明する書類を提出いただくことで出願資格が得られます。

※ TOEIC® [L&R/S&W] は、TOEIC® S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアです。

※ 外国人留学生（在留資格「留学」で入学を希望する者）は出願できません。

出願時

1	出願書類チェックリスト	2	志願票（インターネット出願サイトよりダウンロード・印刷）	3	志望理由書
4	活動記録報告書	作品型	ポートフォリオ（A4クリアフォルダ、20ポケット以内）の表紙として使用すること。	企画プレゼンテーション型	企画書（A4用紙、10枚以内）の表紙として使用すること。
		英語コミュニケーション型	国際的な活動経験に関するレポート（A4用紙、10枚以内。出願資格を満たす英語資格・検定の原本を添付）の表紙として使用すること。		
5	高等学校調査書等の出願資格を証明する書類	※ 所定の評定平均値を満たしていない場合は「自己推薦書」を提出			

二次選抜後

1	志願票	2	秋期課題 ※ 詳細は秋期講習時に発表
---	-----	---	--------------------

活動重視型

作品重視型

帰国生型

「学習意欲・将来の夢」「これまでの活動・経験・特技」が選考のポイント

- [活動重視型] は、これまでの様々な活動経験を幅広くアピールすることができます。
- [作品重視型] は、制作経験や開発経験など作品を中心にアピールすることができます。
- [帰国生型] は、国際経験および多様な学歴背景をアピールすることができます。

出願資格	次の ①～③ すべての条件を満たす者。		
	1	大学入学資格（p.04）を満たす者、もしくは2024年3月までにこれに該当する見込みの者。	
	2	活動重視型 作品重視型 帰国生型 全体の評定平均値が3.2以上の者、または「国語」、「数学」、「理科」、「芸術」、「外国語」、「情報」の6教科のうち、1つ以上の教科の評定平均値が3.5以上の者。 ※ 出願時までの成績の評定平均値により算出ください。 ※ 上記の規定に達しない方は、「自己推薦書」を提出いただくことで、出願資格が得られます。	次のいずれかに該当する者。 ① 外国において日本国以外の教育課程に基づく高等学校に最終学年を含め2学年以上継続して在籍し、卒業した者。または2024年3月までに卒業見込みの者（既卒者は2022年4月以降卒業者に限る）。 ② 外国において日本国以外の教育制度に基づく中等教育課程に通算して4学年以上在籍し、日本または外国の高等学校を2023年4月から2024年3月までに卒業する者。または卒業見込みの者。 ※ 留学の事由（保護者の海外赴任・単身留学など）については問いません。
	3	本学部のアドミッション・ポリシーを理解し、本学を第一志望とし、合格した場合に辞退をしない者。	

出願書類	1	出願書類チェックリスト	2	志願票（インターネット出願サイトよりダウンロード・印刷）	3	志望理由書
	4	活動記録報告書			5	活動重視型 作品重視型 帰国生型 高等学校調査書等の出願資格を証明する書類 ※所定の評定平均値を満たしていない場合は「自己推薦書」を提出 卒業証明書（在学中の場合は在籍証明書および卒業見込証明書） 成績証明書（高等学校3学年分）

※ 外国人留学生（在留資格「留学」で入学を希望する者）の出願資格、出願書類は上記と異なります。詳細は別冊「外国人留学生募集要項」を確認の上、出願手続きを行ってください。

選考方法

審査項目	選考内容	配点
書類審査	高等学校調査書等	100点
	志望理由書	
	活動記録報告書および添付書類	
	面接	
基礎学力テスト	約10分間で国・数・英の設問に解答。高校までの基礎学力の定着度を審査する。	

- 作品型
- 企画プレゼンテーション型
- 英語コミュニケーション型
- e-sports特化型

最大で4年間、授業料全額免除となる特待生を目指す方向けの選抜方式

- 作品制作、企画立案、英語、e-sports 分野での経験や能力を持つ方が対象です。
- 特待生として選抜されれば、最大で授業料(104万円)全額を4年間免除します。
- 特待生の合格基準に満たない場合でも、通常の合格基準を満たした場合は通常合格(授業料減免なし)となります。

特待生制度

特待生選考合格者の中から特にすぐれた者、最大20名(1期15名、2期5名)を特待生として選抜。
特待生の場合、成績に応じて本学の授業料を以下のとおり免除します。

1種	授業料全額(104万円) 最大4年間免除	3種	授業料25%(26万円) 最大4年間免除
2種	授業料半額(52万円) 最大4年間免除	4種	授業料25%(26万円) 初年度のみ免除

※ 上記授業料には運営費、演習費および、初年度に関しては入学金、学生教育研究災害傷害保険料、校友会費等は含まれません。 ※ 2年次以降の学費免除金額に関しては、学業成績などによる1年ごとの審査により学費免除の中止や減額を行う場合があります。 ※ 2年次後半から3年次において本学から派遣留学をする場合、派遣留学期間の学費減免措置は適用されません。留学先の学費(留学先の学費から本学に納めた授業料を差し引いた金額)が別途必要となります。尚、留学先の学費は留学先により異なります。 ※ 選考の結果、特待生の合格基準に満たない場合でも、通常の合格基準を満たした場合は通常合格(授業料の減免なし)となります。 ※ スカラシップ制度、私費外国人留学生減免制度と重複しての学費減免は適用されません。

出願資格

次の①～②すべての条件を満たす者。

1	大学入学資格(p.04)を満たす者、もしくは2024年3月までにこれに該当する見込みの者。			
2	作品型 個人もしくはグループで制作・創作経験を有し、以下いずれかの作品を含むポートフォリオが提出可能な者。 絵画・彫刻・陶芸・工芸・手芸・書道・イラスト・映画・漫画・写真・音楽・模型・映像・3DCG・Webデザイン・Web開発・アニメ・ゲーム開発・アプリ開発・グラフィック・出版・DTP・インсталレーション・建築デザイン・インテリアデザイン・プロダクトデザイン・プログラミング開発	企画プレゼンテーション型 今ある社会課題に対して当事者意識を有し、これまでに得た知見や経験と本学で得られるクリエイティブ・ICT・英語能力を活用することで実現可能な独自の企画書を提出できる者。 例:「アニメを用いた地域振興策」「訪日外国人向けWebサイト案」「ロボット・ドローンの新しい活用法」「発展途上国へのICT教育支援」「SNSを用いた企業の広告・PR案」など	英語コミュニケーション型 日本国籍(日本国の永住許可を含む)を有し、以下の英語資格・検定を有する者で、自身の国際的な活動経験についてレポートを作成・提出できる者。 ■実用英語技能検定 準1級以上 ■TOEIC® [L&R/S&W] 1560以上 ■TOEFL® iBT 72点以上 ■Cambridge English FCE 以上 ■IELTS™ 5.5 以上 ■TEAP 334点以上 ■GTEC 1190点以上	e-sports特化型 e-sports(タイトル、ジャンル不問)において国内外でこれまで積極的な活動を行い、優秀な成績を収め、その事実を証明する書類またはデータを含む活動レポートを提出できる者。 例:「FIFA(ウイニングイレブン)」「League of Legends」「PUBG」「Call of Duty」「Fortnite」など

※ [英語コミュニケーション型] で受験を希望している方で、上記の規定に達しない方でも、相当する理由(例:国際バカロレア資格(IB)取得、外国の高等学校に最終学年を含め2学年以上在籍)を有する方は、その事実を証明する書類を提出いただくことで出願資格が得られます。 ※ TOEIC® [L&R/S&W] は、TOEIC® S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアです。

出願書類

1	出願書類チェックリスト	2	志願票 (インターネット出願サイトよりダウンロード・印刷)	3	自己推薦書
4	活動記録報告書				
	作品型	ポートフォリオ (A4クリアフォルダ、20ポケット以内) の表紙として使用すること。			
	企画プレゼンテーション型	企画書 (A4用紙、10枚以内) の表紙として使用すること。			
	英語コミュニケーション型	国際的な活動経験に関するレポート (A4用紙、10枚以内。出願資格を満たす英語資格・検定の原本を添付) の表紙として使用すること。			
	e-sports特化型	e-sports活動および成績に関するレポート (A4用紙、10枚以内) の表紙として使用すること。			
5	高等学校調査書等の出願資格を証明する書類				

※ 外国人留学生(在留資格「留学」で入学を希望する者)の出願資格、出願書類は上記と異なります。詳細は別冊「外国人留学生募集要項」を確認の上、出願手続きを行ってください。

選考方法

審査項目	選考内容	配点
書類審査	高等学校調査書等	100点
	自己推薦書	
	活動記録報告書および添付書類	
	面接	
基礎学力テスト	3分間の自己アピールを含む15分間の個別面接。 [英語コミュニケーション型] 受験者の自己アピールは英語で行う。	
基礎学力テスト	約10分間で国・数・英の設問に解答。高校までの基礎学力の定着度を審査する。	
書類審査	書類審査結果発表時に右記を通知します。	
A	書類通過(特待) 特待生面接(15分間) 対象者	
B	書類通過(通常) 通常面接(10分間) 対象者	
C	書類不合格	

一般選抜（A方式）

併願

3科目の合計得点で評価

- 英語、数学、国語、社会（日本史・世界史）／理科（物理・生物）より3科目を選択。
- 成績優秀者上位5名をスカラシップ生として認定します。
- 他大学と併願しての受験も可能です。

出願資格

大学入学資格（p.04）を満たす者、もしくは2024年3月までにこれに該当する見込みの者。

出願書類

- 1 出願書類チェックリスト
- 2 志願票（インターネット出願サイトよりダウンロード・印刷）
- 3 活動記録報告書〔任意提出〕
- 4 高等学校調査書等の出願資格を証明する書類

※ 外国人留学生（在留資格「留学」で入学を希望する者）の出願資格、出願書類は上記と異なります。詳細は別冊「外国人留学生募集要項」を確認の上、出願手続きを行ってください。

選考方法

書類審査、学力試験から選択した3科目の総合判定で選抜。

満点300点

審査項目		試験時間	配点	選抜内容
書類審査	高等学校調査書等	—	—	大学入学資格を満たすことを証明する書類。選考時に参考とする。
	活動記録報告書 [任意提出]	—	—	これまでの活動、制作経験、国際経験などについて記載。 選考時に参考とする。
学力試験	数学	60分	100点	数学Ⅰ・数学Aの範囲を総合的に審査する。
	英語	60分	100点	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、 英語表現Ⅰの範囲を総合的に審査する。
	国語	60分	100点	国語総合（古文、漢文を除く）の範囲を総合的に審査する。
	日本史	60分	100点	日本史Bの範囲を総合的に審査する。
	世界史	60分	100点	世界史Bの範囲を総合的に審査する。
	物理	60分	100点	物理基礎、物理の範囲を総合的に審査する。
	生物	60分	100点	生物基礎、生物の範囲を総合的に審査する。
右記13通りの組み合わせより、いずれか1つを選択して出願してください。 出願手続き完了後の 科目変更はできません。 01 数学・英語・国語 02 数学・英語・日本史 03 数学・英語・世界史 04 数学・英語・物理 05 数学・英語・生物 06 数学・国語・日本史 07 数学・国語・世界史 08 数学・国語・物理 09 数学・国語・生物 10 英語・国語・日本史 11 英語・国語・世界史 12 英語・国語・物理 13 英語・国語・生物				

※ 選択科目は中央値補正法による得点調整を行います。

※ 学力試験の合計点により本学が抽出した「合否ボーダー層」に対しては、書類審査および外部英語検定試験の等級・得点を加味して合否を判定します。
なおボーダー層の範囲については公表しません。

スカラシップ制度

一般選抜（A方式）合格者のうち、成績優秀者上位5名をスカラシップ生に認定します。スカラシップ生に選ばれると、1年次の授業料（104万円）が全額免除され、2年次以降は学業成績が優秀（GPAが2.5以上）であれば、授業料を半額免除します。

- ※ スカラシップ合格者が辞退しても繰り上がりません。
- ※ 左記授業料には運営費、演習費および、初年度に関しては入学金、学生教育研究災害傷害保険料、校友会費等は含まれません。
- ※ 2年次後半から3年次において本学から派遣留学をする場合、留学先の学費（留学先の学費から本学に納入した授業料を差し引いた金額）が別途必要となります。尚、留学先の学費は留学先により異なります。
- ※ 特待生制度、私費外国人留学生減免制度と重複しての学費減免は適用されません。

一般選抜（B方式）

併願

2科目の合計得点で評価

- 国語、数学、英語、小論文、デッサン、プログラミングから2科目を受験。
- 実技科目「デッサン」、「プログラミング」を受験し、優秀な成績で合格した場合は、スカラシップ生として認定します。
- 他大学と併願しての受験も可能です。

出願資格	大学入学資格（p.04）を満たす者、もしくは2024年3月までにこれに該当する見込みの者。			
出願書類	1	出願書類チェックリスト		
	2	志願票（インターネット出願サイトよりダウンロード・印刷）		
	3	活動記録報告書〔任意提出〕		
	4	高等学校調査書等の出願資格を証明する書類		

※ 外国人留学生（在留資格「留学」で入学を希望する者）の出願資格、出願書類は上記と異なります。詳細は別冊「外国人留学生募集要項」を確認の上、出願手続きを行ってください。

選考方法	書類審査、学力または論述・実技試験から選択した2科目の総合判定で選抜。				満点200点
	審査項目	試験時間	配点	選抜内容	
書類審査	高等学校調査書等	—	—	大学入学資格を満たすことを証明する書類。選考時に参考とする。	
	活動記録報告書〔任意提出〕	—	—	これまでの活動、制作経験、国際経験などについて記載。選考時に参考とする。	
学力試験	国語	60分	100点	国語総合（古文、漢文を除く）の範囲を総合的に審査する。	
	数学	60分	100点	数学Ⅰ・数学Aの範囲を総合的に審査する。	
	英語	60分	100点	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、英語表現Ⅰの範囲を総合的に審査する。	
論述試験	小論文	80分	100点	課題（計800～1600字）に対する発想力、知識力、論理的思考力、文章表現力を総合的に審査する。	
実技試験	デッサン	180分	100点	課題に対する表現力、構成力、観察力を総合的に審査する。	
	プログラミング	180分	100点	言語は「JavaScript」。本学PC教室環境にて、課題「簡単なアプリ（例「三目並べ」）作成」に対するプログラミング能力を審査する。	

下記8通りの組み合わせより、いずれか1つを選択して出願してください。出願手続き完了後の科目変更はできません。

	1	2	3	4	5	6	7	8
科目1	国語	国語	国語	国語	数学	数学	数学	数学
科目2	英語	小論文	デッサン	プログラミング	英語	小論文	デッサン	プログラミング

- ※ 選択科目は中央値補正法による得点調整を行います。
- ※ 学力試験の合計点により本学が抽出した「合否ボーダー層」に対しては、書類審査および外部英語検定試験の等級・得点を加味して合否を判定します。なおボーダー層の範囲については公表しません。

スカラシップ制度

実技「デッサン」、「プログラミング」を受験し、優秀な成績で合格した者をスカラシップ生として認定する場合があります。スカラシップ生に選ばれると、1年次の授業料（104万円）が全額免除され、2年次以降は学業成績が優秀（GPAが2.5以上）であれば、授業料を半額免除します。

- ※ スカラシップ合格者が辞退しても繰り上がりません。
- ※ 左記授業料には運営費、演習費および、初年度に関しては入学金、学生教育研究災害傷害保険料、校友会費等を含みません。
- ※ 2年次後半から3年次において本学から派遣留学をする場合、留学先の学費（留学先の学費から本学に納入した授業料を差し引いた金額）が別途必要となります。尚、留学先の学費は留学先により異なります。
- ※ 特待生制度、私費外国人留学生減免制度と重複しての学費減免は適用されません。

一般選抜(大学入学共通テスト利用方式)

併願

大学入学共通テストの成績のみで受験できる入試

- 2024年度大学入学共通テストの成績のみで受験可能。本学での個別試験はありません。
- 1期合格者のうち、成績優秀者上位5名をスカラシップ生に認定します。
- 他大学と併願しての受験も可能です。

出願資格

大学入学資格(p.04)を満たす者、もしくは2024年3月までにこれに該当する見込みの者。

出願書類

1 出願書類チェックリスト

2 志願票 (インターネット出願サイトよりダウンロード・印刷)

3 活動記録報告書 [任意提出]

4 2024年度大学入学共通テスト成績請求票 (2023年度大学入学共通テストの結果は利用できません)

5 高等学校調査書等の出願資格を証明する書類

※ 外国人留学生 (在留資格「留学」で入学を希望する者) の出願資格、出願書類は上記と異なります。詳細は別冊「外国人留学生募集要項」を確認の上、出願手続きを行ってください。

選考科目

国語	「国語」					
地理歴史	「世界史A」	「世界史B」	「日本史A」	「日本史B」	「地理A」	「地理B」
公民	「現代社会」		「倫理」		「政治・経済」	
数学	「数学I」	「数学I・数学A」	「数学II」	「数学II・数学B」	「簿記・会計」	「情報関係基礎」
理科	「物理基礎」	「化学基礎」	「生物基礎」	「地学基礎」	「物理」	「化学」
外国語	「英語(リーディング、リスニング)」	「ドイツ語」	「フランス語」	「中国語」	「韓国語」	

※ 各科目の配点を100点満点に換算します。

※ 「国語」を選択した場合、古典(古文、漢文)も採点の対象となります。

※ 「英語」を選択した場合、リーディングとリスニングの配点は50:50で採点します。

※ 「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」は、2つで1科目(100点満点)として扱います。

※ 「地理歴史」「公民」「数学」「理科」で2科目を受験した場合(例:「数学I」「数学II」)、高得点の1科目を採用します。

選考方法

審査項目	配点	選抜内容
書類審査		
高等学校調査書等	—	大学入学資格を満たすことを証明する書類。選考時に参考とする。
活動記録報告書 [任意提出]	—	これまでの活動、制作経験、国際経験などについて記載。選考時に参考とする。
大学入学共通テスト成績	1期・2期 300点 3期 200点	2024年度大学入学共通テストの各科目の点数を配点100点に換算。

区分	科目1	科目2	科目3	配点
1期	外国語	国語もしくは数学	その他高得点の1科目 (科目2で選択していない科目)	300点
2期	外国語	その他高得点の2科目		300点
3期	高得点の2科目		—	200点

※ 大学入学共通テストの合計点により本学が抽出した「合否ボーダー層」に対しては、書類審査および外部英語検定試験の等級・得点を加味して合否を判定します。なおボーダー層の範囲については公表しません。

※ 受験者による科目の指定は不要です(本学ですべての受験科目の中から高得点の科目を選択します)。

スカラシップ制度

一般選抜(大学入学共通テスト利用方式)1期合格者のうち、成績優秀者上位5名をスカラシップ生に認定します。スカラシップ生に選ばれると、1年次の授業料(104万円)が全額免除され、2年次以降は、学業成績が優秀(GPAが2.5以上)であれば、授業料を半額免除します。

※ スカラシップ合格者が辞退しても繰り上がりません。

※ 左記授業料には運営費、演習費および、初年度に関しては入学金、学生教育研究災害傷害保険料、校友会費等は含まれません。

※ 2年次後半から3年次において本学から派遣留学をする場合、留学先の学費(留学先の学費から本学に納入した授業料を差し引いた金額)が別途必要となります。尚、留学先の学費は留学先により異なります。

※ 特待生制度、私費外国人留学生減免制度と重複しての学費減免は適用されません。

出願方法／加点制度／学費 初年度納付金

出願方法

インターネット出願サイト上にて出願内容の登録、入学検定料の支払いが必要です。

詳細は各募集要項(2023年6月～7月末頃発表)を確認すること。

デジタルハリウッド大学インターネット出願ページ

<https://e-apply.jp/ds/dhw/>

加点制度

総合型選抜 下表の基準に基づいて加点します。

特待生選考 合否および特待種別判定時の参考とします。

一般選抜 「合否ボーダー層」に対して優遇措置を行います。

加点	ケンブリッジ 英語検定	実用英語 技能検定	GTEC	IELTS™	TEAP	TEAP CBT	TOEFL® iBT	TOEIC® [L&R/S&W]
10点	160	準1級	1190	5.5	309	600	72	1560
5点	140	2級	960	4	225	420	42	1150
3点	120	準2級	690	—	135	235	—	—

学費

初年度納付金

授業料の詳細については、合格通知と同時に送付される入学手続き案内をご覧ください。

初年度			2年次		
種目	前期	後期	種目	前期	後期
入学金	250,000円	—	授業料	520,000円	520,000円
授業料	520,000円	520,000円	運営費	190,000円	—
運営費	190,000円	—	演習費	190,000円	—
演習費	190,000円	—	2年次以降 年額	900,000円	520,000円
初年度合計	1,150,000円	520,000円			

(1) 入学手続き書類の交付

入学手続き書類は、合格者に対し合格通知と一緒に送付いたしますので、詳細をご確認ください。

※ 合格したにもかかわらず、入学手続き書類が到着しない場合には、大学入試事務局 (nyushi@dhw.ac.jp) までお問い合わせください。

(2) 入学金の納付

入学金250,000円を、選抜日程ごとに決められている1次入学手続き締切日までに、最寄の金融機関から振込み手続きを行ってください(手数料本人負担)。学費の納付については、入学手続き書類に記載されている学費納付締切日までに、最寄の金融機関より行ってください。

※ 授業料の納付は、一括または分納(前期・後期)のいずれかを選択いただけます。

※ 初年度に限り、学生教育研究災害傷害保険料(昨年実績4,660円)並びに校友会費(30,000円)が別途必要です。内容などについては入学手続き案内時に改めてお知らせします。

※ ノートPC(WindowsもしくはMac)とセキュリティソフトが入学時に必要です。合格者には大学推奨PCやソフトウェアの特別割引販売を案内予定です。

※ 履修科目に所定の教科書や教材等がある場合は、入学後に別途ご購入いただけます。

※ 2年次後半から留学を希望する者は、予定の期日までに留学期間中の学費を一括納入する必要があります。

※ 派遣留学先の大学の学費負担は、原則として最大150万円までとなっています。本学負担の金額は留学先の学校、期間により決められています。また、外国人留学生の方が、本学か

ら派遣留学を希望される場合、本学の負担金は上記と異なり、学費減免後の授業料と同等分の金額までが本学の負担金となります。

※ 留学時の旅費、VISAの取得、保険、書籍、滞在にかかる費用等は個人負担になります。

※ 一度納められた入学金については、理由の如何を問わず返金できません。

※ 総合型選抜(専願)は、合格後の入学辞退が原則できません。総合型選抜(併願)および一般選抜で合格し、所定の締切までに入学手続きを完了した後で何らかの事情により本学への入学を辞退する場合は、入学辞退の意思表示を2024年3月31日(18時)までに本学入試事務局に対して行うことで、授業料、運営費、演習費を返金します。ただし、いかなる場合も入学金の返金はいりません。

※ 詳細は、合格通知と同時に送付される入学手続き案内をご覧ください。

2度の挫折から掴んだ映像の道。
死ぬまで撮り続けたい！



友達とLife is Tech!のゲーム制作キャンプに参加しました。メンターがDHU生だったのと、自分の作ったもので誰かを笑顔にできたらいなと思い、受験を決めました。面接に落ちた時は、正直「受かるだろう」とタカをくくっていました。そこから面接練習を何度もして、3度目の正直で合格できました。入学後、映像にシフトチェンジしたのは「先輩の卒業制作で映画作って、人手が足りないんだけど来ない？」と声をかけてもらったのがきっかけ。それから先輩たちに「現場連れてってください！」とお願いしたり、映像配信の現場でPAをやったり。将来のことはまだわからないけど、死ぬまで映像やっていきたいですね。

Suzuki Kenta

鈴木 健太 | 4年 | 市立銚子高等学校(千葉県)

総合型選抜[作品重視型](IBAO入学試験) > P10

バスケ部、英語、探究から なるべき自分の姿 ＝クリエイティブの道へ。

留学プログラムのある高校に入学し、部活はバスケ部。いらなくなった本や雑誌を集めてコラージュを作るプロジェクトで、探究活動の大会の東京都選抜にも選ばれました。「大学 デザイン」で検索をかけたらDHUが出てきたのがきっかけ。オープンキャンパスが学生主体で、やりたい分野を突き詰めている学生がたくさんいるって思った



演劇やりたい、映画作りたい。 自分らしく、夢に近づく日々。

高校で部活の先輩のインタビュー動画を作ることになったんです。普通にやってもおもしろくないので、ドラマ『相棒』風のパロディをやってみたり。こうやりたいけどできない！じゃあどうする？みたいなことを考えるのが楽しかったですね。いまは映像分野を学びながら、同期と結成した劇団で役者兼広報として活動しています。こうすれば観る人にもっと喜んでもらえるんじゃないか、ということを常に考えています。昔書いた「二十歳になった自分へ」っていう手紙がこの前届いたんですけど、そこに「演劇やりたい、映画作りたい」ってあってビックリしました。どちらも当時は想像していなかったけど、DHUに入ったからこそ叶えられたのかな？

Taira Yuka

平 優花 | 3年 | 豊島岡女子学園高等学校

一般選抜(A方式)

> P12

のと、入学後に学びたい分野を変えられるのがいいなって。迷いもあったけど、最終的には「ここしかない!」と思って受験しました。PCでの制作経験もほとんどない状態で入学したので不安もありますが、DHUはなるべく自分の姿になれる場所だと信じています。推しは、『SPY×FAMILY』ロイド役の声優・江口拓也さん!

Mukai Natsuki

向井 菜月 | 1年 新入生 | 郁文館高等学校

オータム・トライアウト総合型選抜
[活動重視型] > P08

3歳くらいの頃、クレヨンでぐちゃぐちゃに絵を描いていて、壁に塗ってしまって親に怒られたのが記憶に残っています。アニメって、わかっていないと説明できないことがたくさんある。服がなびく様子ひとつとっても、物理学的な要素も踏まえてアニメーションをつけないといけない。作画の授業では1コマ1コマ紙に描いて練習するので、動きがつくられていく過程を実感できました。まだ「これ!」といえる作品がないので、自信が持てていない部分もあるんです。まずはいっぱいアニメを作って、自分の個性を世に届けられるようになるのが目標です。行きたい国はイタリア。芸術の国でもあるし、見たい景色がたくさんある。あとピザが大好きなので(笑)。

Fears Bilqis

フィアーズ ビルキス | 3年 | 市立札幌平岸高等学校 (北海道)

オータム・トライアウト総合型選抜
[英語コミュニケーション型] 特待生選考 > P09

ストイックに、
アニメに向き合う。
憧れを自信に変える
大学生活。

「つくる」と「まとめる」の
交差点から、
誰かに届ける表現を。

高校では文化祭の実行委員を毎年務めました。こだわったのはステージ演出。照明、映像配信など、自分のやりたいようにやらせてもらいました。オータム・トライアウトのグループワークは、初めて会った他の受験生の意見を整理して、合意を取りながら議論を進めることを意識。タイムキープもうまくいったし、成果物も納得のいくものができました。もともとガジェット好きで、サカナクションのライブパフォーマンスで見たカオスパッドに惚れこんでいじってみたり。入学後はメディアアート系の知識を増やして、コンピューターと現実世界がリンクした表現にチャレンジしながら、「誰か」に届けたいという情熱がある人と出会いたい!

Fukuda Subaru

福田 昴 | 1年 新入生 | N高等学校 (代々木キャンパス)

オータム・トライアウト総合型選抜
[作品型] 特待生選考 > P09



ルールと縛りの先にある、 理想のゲームを目指して。

小6の時、たまたまチラシを配っていたプログラミングスクールに入校。自分の世界観を形にするため、マイクラフト、scratch、Unityと手を出していき、日本ゲーム大賞（U-18部門）など賞をいくつかいただきました。ただ、自分からすればどれも「たまたま」で、その連続で今の自分がある。受験生のみなさんも、偶然の出会いを大事にしながら、自分の心をぶらさずに続けてほしいですね。好きなゲームは『ポケモン』。

タイプ相性や技の効果などは複雑だけど、誰も思いつかないような戦略を練ることで勝てるようになる。いいゲームは「縛り」と「ルール」でできています。

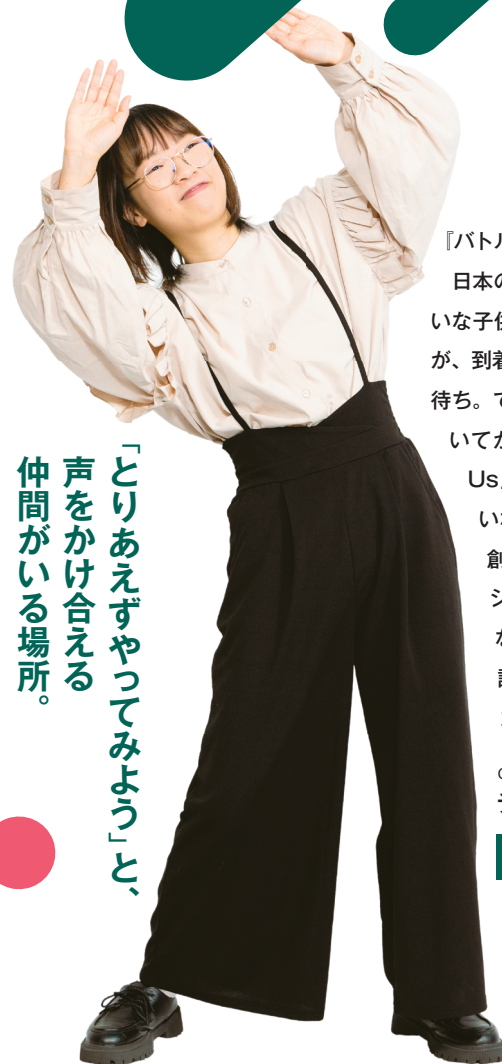
Yamaguchi Noboru

山口 登 | 2年 | N高等学校 (梅田キャンパス)

総合型選抜 [作品型] 特待生選考

> P11

STUDENT



「とりあえずやってみよう」と、
声をかけ合える
仲間がいる場所。

『バトルスピリッツ』『ソードアート・オンライン』といった日本のアニメを英語字幕か日本語でそのまま観る、みたいな子供でした。コロナの影響で2年次に来日したのですが、到着当日は大きな荷物を持ったままPCR検査で3時間待ち。でも同級生に空港まで迎えに来てもらって、寮に着いてからそのまま遊びました。1年の頃から『Among Us』などで遊びまくってたので「はじめまして!」みたいな感覚は全然なかった(笑)。所属サークルの「週刊創作村」では、おすすめの参考資料や新しいスキルをシェアして、日本の学生と留学生、先輩と後輩のつながりを持ってました。将来は『原神』や『ゼルダの伝説』のようなゲーム背景を作るCGモデラーになりたいです。

Chiu Lok Yee

チョウ ラクイ | 3年 | HKMA David Li Kwok Po College (香港)

総合型選抜 ※日本国外選抜

> P10

INTERVIEW

進学先に辿り着くまでのストーリーはきっと、人それぞれ。
クリエイティブ初心者からコンテスト受賞経験者まで、
デジタルハリウッド大学を選んだ学生たちの生の声を集めました。

いまを生きる、 ゲームクリエイターの卵。

小さい頃は自分の人生には意味がないと思っていて、生きる理由を探していました。転機は中学2年の時。友達みんなで『League of Legends』をプレイしていた時にふと「ゲームってどうやって作るんだろう？」と。そこでプログラミングに出会って、それからはご飯と寝る時間以外はずっとC言語といっしょでした。DHUでの授業を通じて、UX（ユーザー・エクスペリエンス）、他の人にどうやってわかりやすく伝えるかということにも関心を持ちました。過去の自分に言葉をかけるとしたら、「将来自分の考え方は変わるかもしれないけど、いまの最善を尽くそう。いまでできることを目標に続けてね」と言ってあげたいです。

Lee Jun Sung
イ ジュンソン | 2年 | Segyo High School (韓国)

総合型選抜 特待生選考 ※日本国外選抜 > P11



やりたい気持ちに正直に。
サークルやインターンの
経験を糧に
イベント業界へ。

「変な名前の大学あるぞ」と父に誘われて参加したオープンキャンパス。そこで「先端物理学」というSF映画を物理学の視点で解き明かすという体験授業を受けて、「わたしが求めている授業はこれだ!」と。3DCGやVFXを学ぶつもりで入学したものの、1年次に受講したグラフィックデザインの講義が楽しくて。アート団体「HAT.」で展示会を定期的に行ったり、オープンキャンパスの企画・運営チーム「キャンパスPRプロジェクト」でも活動しました。自分で展示会やイベントをつくったことを、裏側ではたくさんの人々が関わっていること、つくる側の気持ちがわかりました。今はとにかく社会に出て、イベント業界で働きたい。これは夢じゃなくて、絶対実現させたい!

Saegusa Yuna
三枝 ゆな | 4年 | 日本大学豊山女子
高等学校

一般選抜 (A方式)

> P12





dhu

www.dhw.ac.jp
nyushi@dhw.ac.jp

STUDENT INTERVIEW